

④ 千葉港（千葉県千葉市）

平成 25 年は、セイヨウナタネ 331,869t 及び飼料用トウモロコシ 91,592t を陸揚げ。主な輸入先国は、セイヨウナタネはカナダ、飼料用トウモロコシは米国、アルゼンチン及びブラジル。

遺伝子組換えセイヨウナタネの生育は、図 7 のとおり、陸揚げ地点から 5km 圏内の道路沿いで確認された。複数年度に渡って生育が確認された地点と単年度のみ生育が確認された地点とがあった。また、図 8 のとおり、陸揚げ地点からの距離に応じ生育群落数が多くなる年度及び生育が確認されない年度があった。なお、遺伝子組換えでないセイヨウナタネの生育が陸揚げ地点から 5km の範囲で、在来ナタネ及びカラシナの生育が主に 3-5km の範囲で確認された。

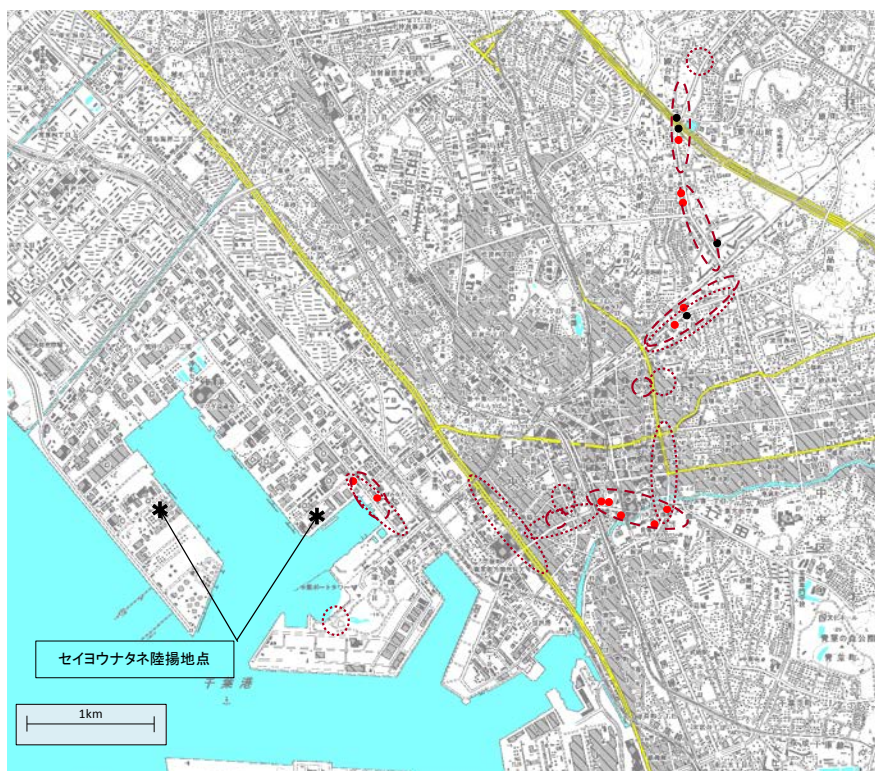


図 7 H21-25 のセイヨウナタネ生育地点

記号	採取内容(数字は地点番号)
●	H25年度遺伝子組換えセイヨウナタネ
●	H25年度非遺伝子組換えセイヨウナタネ
—	H24年度遺伝子組換えセイヨウナタネ
---	H21～23年度遺伝子組換えセイヨウナタネ
...	H18～20年度遺伝子組換えセイヨウナタネ
*	セイヨウナタネの陸揚げ地点

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）を複製したものである。（承認番号 平 25 情複、第 100 号）

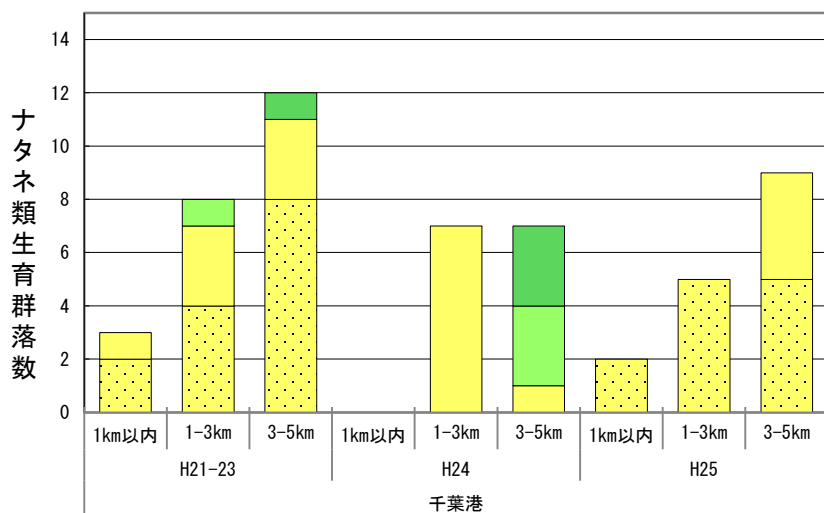


図 8 距離別ナタネ類生育群落数

※各年とも、左から陸揚げ地点から 1km 圏内、1km から 3km 圏内、3km から 5km 圏内を示す。

H21-23 は平成 21 年度から 23 年度の平均値。

■	在来ナタネ
■	カラシナ
■	セイヨウナタネ
■	うち遺伝子組換えセイヨウナタネ

⑤ 横浜港（神奈川県横浜市）

平成 25 年は、セイヨウナタネ 403,524t 及び飼料用トウモロコシ 2,953t を陸揚げ。主な輸入先国は、セイヨウナタネはカナダ、豪州及びルーマニア、飼料用トウモロコシは米国。

遺伝子組換えセイヨウナタネの生育は、図 9 のとおり、陸揚げ地点から 1-3km 圏内の道路沿いで確認されたことがあった。図 10 のとおり、生育が確認されることはまれであった。なお、遺伝子組換えでないセイヨウナタネ、在来ナタネ及びカラシナの生育は、主に 3-5km の範囲で確認されたことがあった。



図 9 H21-25 のセイヨウナタネ生育地点

記号	採取内容(数字は地点番号)
●	H25年度遺伝子組換えセイヨウナタネ
●	H25年度非遺伝子組換えセイヨウナタネ
—	H24年度遺伝子組換えセイヨウナタネ
---	H21~23年度遺伝子組換えセイヨウナタネ
...	H18~20年度遺伝子組換えセイヨウナタネ
*	セイヨウナタネの陸揚げ地点

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）を複製したものである。（承認番号 平 25 情複、第 100 号）

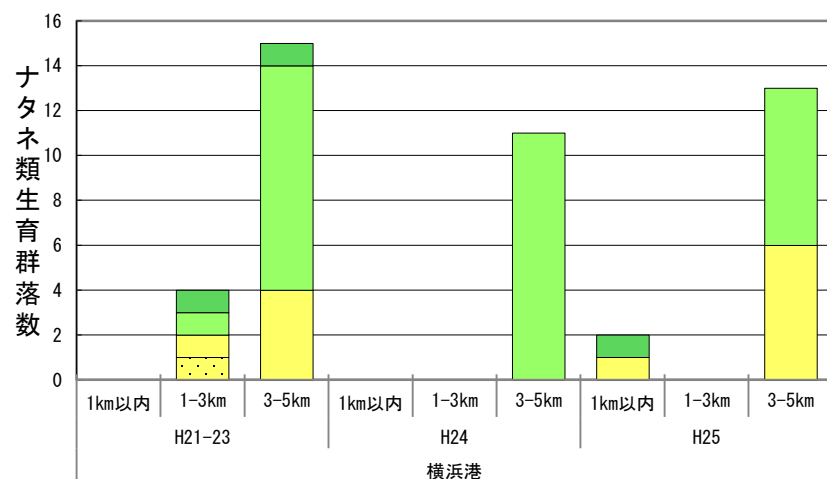


図 10 距離別ナタネ類生育群落数

※各年とも、左から陸揚げ地点から 1km 圏内、1km から 3km 圏内、3km から 5km 圏内を示す。
H21-23 は平成 21 年度から 23 年度の平均値。

■	在来ナタネ
■	カラシナ
■	セイヨウナタネ
■	うち遺伝子組換えセイヨウナタネ

⑥ 清水港（静岡県静岡市）

平成 25 年は、セイヨウナタネ 230,822t 及び飼料用トウモロコシ 72,125t を陸揚げ。輸入先国は、セイヨウナタネはカナダ、飼料用トウモロコシは米国及びブラジル（財務省貿易統計）。

遺伝子組換えセイヨウナタネの生育は、図 11 のとおり、陸揚げ地点から 5km 圏内の道路沿いで少数確認された。複数年度に渡って生育が確認された地点はなかった。また、図 12 のとおり、生育群落数の距離に応じた差及び年度間差は認められなかった。なお、遺伝子組換えでないセイヨウナタネ、在来ナタネ及びカラシナの生育は、陸揚げ地点から 1-5km の範囲で確認された。

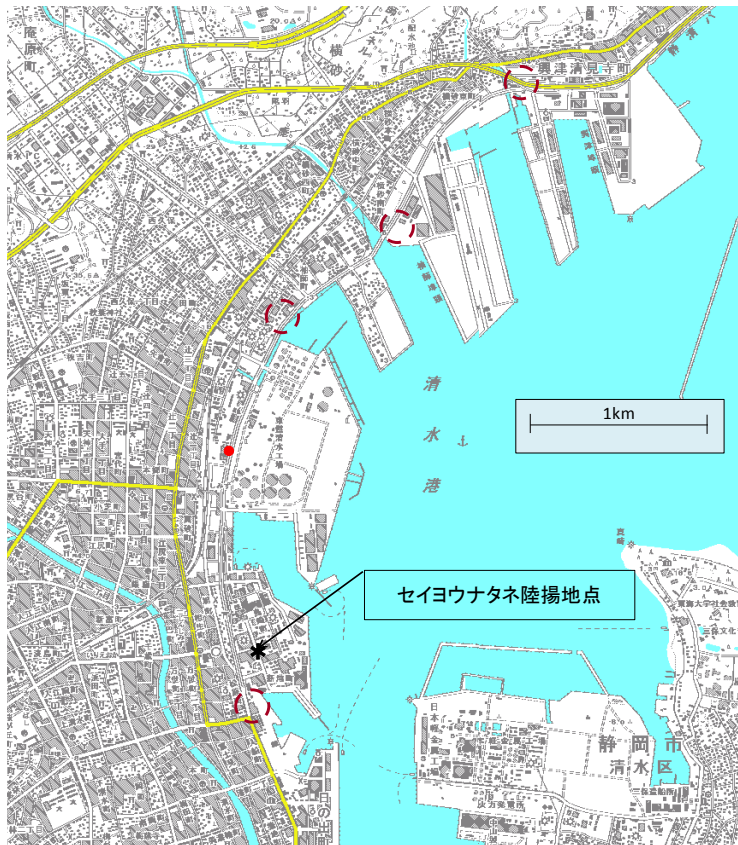


図 11 H21-25 のセイヨウナタネ生育地点

記号	採取内容(数字は地点番号)
●	H25年度遺伝子組換えセイヨウナタネ
●	H25年度非遺伝子組換えセイヨウナタネ
—	H24年度遺伝子組換えセイヨウナタネ
---	H21～23年度遺伝子組換えセイヨウナタネ
...	H18～20年度遺伝子組換えセイヨウナタネ
*	セイヨウナタネの陸揚げ地点

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）を複製したものである。（承認番号 平 25 情複、第 100 号）

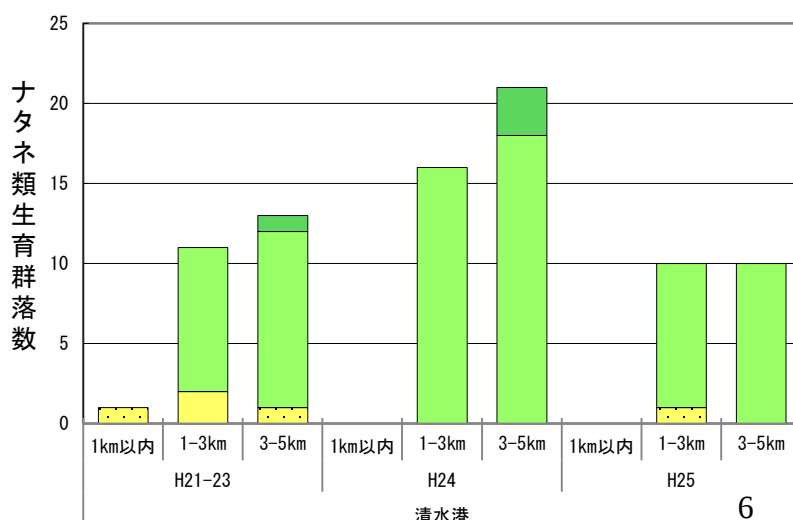


図 12 距離別ナタネ類生育群落数

※各年とも、左から陸揚げ地点から 1km 圏内、1km から 3km 圏内、3km から 5km 圏内を示す。

H21-23 は平成 21 年度から 23 年度の平均値。

■	在来ナタネ
■	カラシナ
■	セイヨウナタネ
■	うち遺伝子組換えセイヨウナタネ